



たかまちみどりの活動

まちのみどりを「じぶんごと」にする活動

「たかまちみどり」の活動では、地域の植物を使ったワークショップや地域の剪定枝や落ち葉を資源として活用する堆肥づくり(バイオネスト)など、「まちのみどりに愛着を持つ」「まちのみどりをじぶんごとにする」活動を展開しています。

7月から10月にかけては、高島平緑地の植え込みの一部をみんなで楽しく活用できる空間にするため、地域みなさんと一緒に自生するスイセンの植え替え作業を行いました。植え付け時には、高七小のバイオネストで作った腐葉土も活用し、土壌環境の改善を図りました。

11月30日に開催された高島平ポットラック5では、この空間を活用したアウトドア体験やワークショップなどが行われ、多くの参加者で賑わっていました。

たかまちみどりは、このような活動を通じて人とみどりが関わり合い、互いに高め合う関係性をはぐくみ、まちのみどりを未来につなぐことをめざしており、一緒に活動してくれる方を募集しています。ご興味がある方は高島平まちづくり推進課までご連絡ください。



高島平ポットラック5

種から苗木づくり

高島平緑地で採取したクスノキの種から苗木を作る取組を試行的に実施し、1年で15cmほどまで成長しました。今後は自生する実生幼木(種から自然に生まれた幼木)を救出して苗木を作る取組や、接ぎ木や挿し木など様々な方法でまちのみどりを未来につないでいく活動を実施していく予定です。



クスノキの種と苗木



花かんむりづくりワークショップ



バイオネスト(高七小)



球根掘り上げ



球根植え付け



高七小の実生幼木

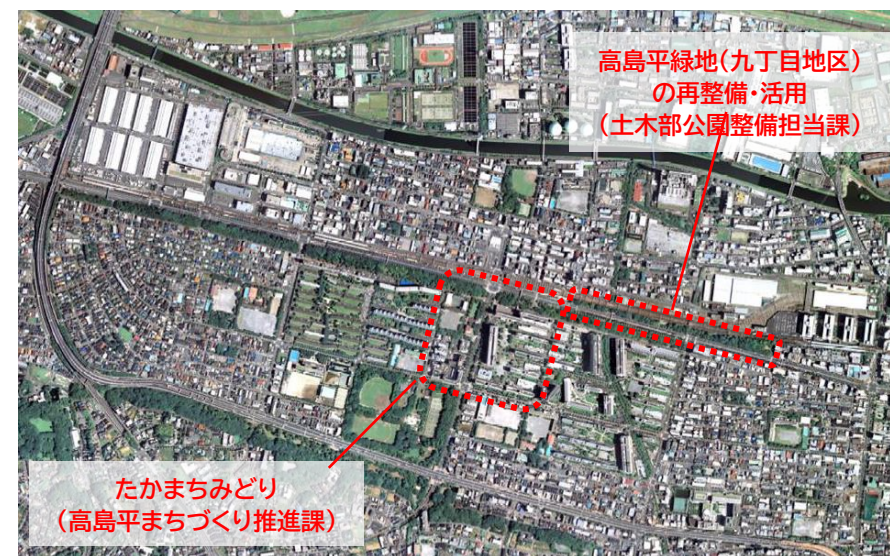
高島平地域

まちづくりのお知らせ(かわら版)

高島平の豊かなみどりを活かし、育むための取組

約50年前に形作られた高島平のまちには、豊かなみどりが育まれており、東西約2.7kmにわたる高島平緑地は、貴重な地域資源となっていますが、みどりの適正な維持管理と多様な活動ができる空間づくりが課題となっています。そのため、高島平まちづくり推進課では、まちづくりの一環で、高島平緑地をはじめとする豊かなみどりを活かし、育むための取組として、「たかまちみどり」というプロジェクトを進めています(1、4ページ)。

また、土木部公園整備担当課では、高島平緑地の再整備や活用をめざし、まずは高島平九丁目地区の緑地再整備のために、現地での社会実験等を実施しながら整備計画を策定しています(2、3ページ)。



高島平緑地(九丁目地区)の再整備・活用(土木部公園整備担当課)

たかまちみどり(高島平まちづくり推進課)



高島平のみどりを高める「たかまちみどり」

ワークショップなど様々な活動を通して、高島平の豊かなまちのみどりを認識し、より高めていく活動として「たかまちみどり」をはじめとしています。

豊かなみどりを活かす4つの活動

高島平には50年以上の時を経て成熟した豊かなみどりがありますが、土壌の硬化や大径木の密集、みどりと人の関わりの希薄化が課題です。

こうした背景から、令和7(2025)年度にスタートした取組が「たかまちみどり」です。「しる」「ふれる」「つくる」「つなぐ」の4つの活動を通して、まちのみどりの豊かさを再認識し、高めていくことを目的としています。

ワークショップの開催予定など最新情報ははこちらから



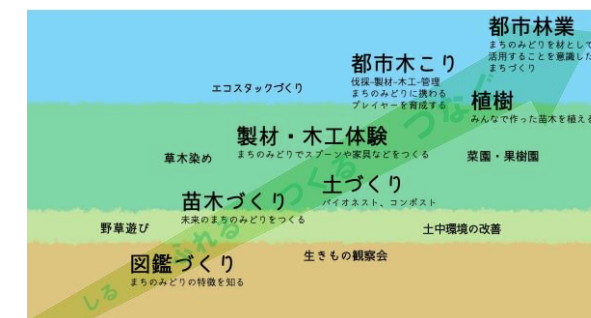
板橋区ホームページ



Instagram(UDCTak)



4つの活動



取組イメージ

高島平緑地の再整備に向けて

区は高島平緑地の再整備に向けて、令和6年度策定の「高島平緑地再整備方針」にて「高島平緑地らしさ」を活かし「高島平の自慢となるみどり豊かな居場所をつくる」という方向性を示しました。

これに基づき、令和7年度から令和8年度にかけて、まずは高島平九丁目地区をリーディングプロジェクトと位置づけて「高島平緑地(九丁目地区)再整備基本計画」を策定する予定です。

みなさんの緑地に対するニーズ等を把握するため、ヒアリングに加えて、高島平緑地を活用した「社会実験」「トライアルサウンディング」を実施し、得た知見を計画に反映していきます。社会実験については、11月から定期実験(月1ペース、イベント型)と常設実験(共同菜園等の試行)をスタートしました。

社会実験

具体的な再整備内容や、新しい活用方法・協働体制等を検討することを目的に、さまざまな取り組みを期間限定で実施し、効果の検証を行います。

想定実験

農園芸活動、遊び、マルシェ、音楽、イルミネーションなど



トライアルサウンディング

民間事業者や地域の方々から「やってみたい！」という提案事業を募集し、実際に一定期間実施していただく仕組みです。“おためし”で利用しながら、地域の新しい魅力や楽しみ方を、民間事業者、地域の方、区民団体など皆で探していきたいと考えています。

団体等ヒアリング

地域にお住まいの皆さんのニーズの把握や、公園の管理・運営に関する新しい担い手の発掘などを目的に、住民の方、地域活動団体、教育施設や商店等の皆さまを対象に、対面型のヒアリングを行います。



高島平緑地活用に向けた社会実験

りょくちであそぼう！2025、みんなでつくる光のりょくちを開催しました。

社会実験の第1弾として「りょくちであそぼう！2025」を実施しました。高島平緑地を子どもも大人も思い思いに過ごせる場所にしていくために、「滞在を楽しめる空間づくり」をテーマとし、菜園の植付体験、野菜マルシェ、芝生でシャボン玉、小型犬ドッグラン、キッチンカーでの飲食物販売等を実施し、約540名の方が参加しました。

社会実験第2弾では「みんなでつくる光のりょくち」を実施しました。光を活用した装飾づくり・アート体験、焚火ラウンジ、ナイトバーを行い、高島平緑地でしか味わえない特別な雰囲気で見慣れた緑地の新たな魅力を再発見し、約390名の方が参加しました。

日時:令和7年11月29日(土)10時～16時

令和7年11月30日(日)15時～20時

令和7年12月21日(日)14時～20時

場所:高島平緑地(高島平9-1)

今後の予定

今後の社会実験スケジュール(予定・いずれも仮称)

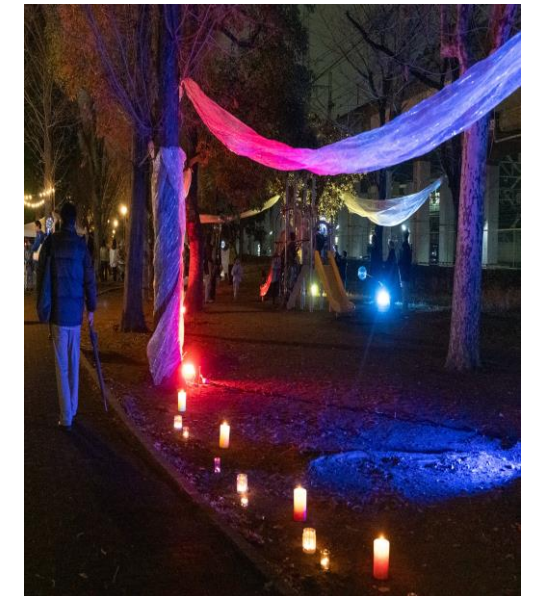
1月:区民交流会議

2月:ウィンターパークラボ

3月:桜音パークラボ

4月:ウェルネスパークラボ

※区HPで情報更新中。詳細はこちら→



光を活用した装飾



菜園植付体験



小型犬ドッグラン



キッチンカーの出店

【問合せ先】板橋区 土木部みどりと公園課 公園整備調整係

TEL:03-3579-2289 Eメール:d-koseibi@city.itabashi.tokyo.jp